

2017年度

特別養護老人ホーム 愛泉苑
施設事業概況報告
2018年3月31日現在

理事長	施設長	総主任	担当者

愛泉苑グループ理念
『助ける人なき人のために助ける人となる』

品質方針
『明るく暖かく清潔で、安全な施設作りを進め、利用者満足度の向上を目指し対人サービスの継続的改善を行います。』

施設概要
施設種別 介護老人福祉施設
事業所番号 1173800150
住所 〒347-0022 埼玉県加須市水深869-2
電話番号 0480-65-4122 FAX番号 0480-65-7028
設立認可 1981年(昭和56年)8月1日
施設建物 鉄筋コンクリート造平屋建
敷地面積 886,300㎡

【事業内容】

対象となる方は、65歳以上で要介護が出ている方、もしくは、40歳以上65歳未満で特定疾患により要介護が出ている方です。在宅での生活が難しく常時の介護を必要とする方へ介護サービスの提供を行います。

1、居室の状況及び入所定員

居室数	従来型	5人室以上	4人室	3人室	2人室	個室	計	入所定員	従来型	ユニット型	計
		0室	18室	0室	3室	2室	23室		80人	0人	80人

2、毎月の定例事項

行事	日程	内容	時間
誕生日会	誕生日ごと	誕生者へ花を用意し、御家族をお招きし祝会を行う。	11:30～11:45
防災訓練	5月	地震や火災対策の訓練を実施し非常事態に備える。	午後の時間帯
	10月～11月	消防署の立会いによる地域合同防災訓練の実施。	13:30～16:30
	1月	夜間帯を想定した防災訓練の実施。	夜間帯時
美容	第3火曜日	加須地区美容師組合によるヘアカットサービスがある。	10:00～12:00
聖日礼拝	毎週日曜日	牧師をお招きし、聖日礼拝を行う。	8:45～9:15
各クラブ	毎月1回	音楽活動、聖書を読む会、フラワーアレンジメント等。	14:00～15:30
外出	毎月1回	観光地への外出やデパートの買い物等を楽しむ。	13:30～16:30
果物販売	毎週日曜日	季節の果物を販売する。	10:00～11:00
菓子販売	毎月2回	地域のお菓子屋さんが訪問販売を行う。	10:00～11:00

3、加算項目

※ ○は入所者全員に係る加算。△は対象者のみに係る加算。

	加算項目	内容	単位数
○	看護体制加算(Ⅰ)ロ	常勤の看護師を1名以上配置している場合	4
○	看護体制加算(Ⅱ)ロ	一定以上の看護職員を配置している場合	8
○	精神科医療養指導加算	精神科医師により療養指導が月2回行われている場合	5
○	初期加算	入所日から30日以内の期間。入院後の再入所も同様	30
○	栄養マネジメント加算	管理栄養士を配置し、栄養ケア計画の実施及び評価を行った場合	14
○	夜勤職員配置加算(Ⅰ)ロ	ユニット型以外で定員30人又は51人以上の場合	13
○	サービス体制強化加算(Ⅰ)イ	介護職員の総数のうち、介護福祉士の割合が60%以上であること。	18
△	看取り加算	(1)看取り介護体制を整備し、施設内及び在宅で死亡した場合(死亡以前4～30日)	144
△		(2)看取り介護の体制を整備し、他施設内及び病院で死亡した場合(死亡日の前日・前々日)	680
△		(3)看取り介護の体制を整備し、他施設内及び病院で死亡した場合(死亡日)	1,280
△	個別機能訓練加算	機能訓練指導員により機能訓練を行った場合	12
△	療養食加算	医師の食事箋に基づき療養食を提供した場合	18

4、品質目標

部門名	部門目標	達成度	目標達成のため努力した取り組み
介護部門	利用者が安心して笑顔で暮らすことの出来る生活の提供をする 4月1日～6月30日：転倒・転落事故 1ヵ月2件以内 7月1日～9月30日：皮むけ事故 1ヵ月5件以内 10月1日～12月31日：転倒、転落事故 1ヵ月1件以内 1月1日～3月31日：誤嚥事故 1ヵ月1件以内	4月、10月、1月、3月が目標達成している。達成率 33%	①利用者のADLや、認知症などの変化時に事故予防がすぐにできるよう相談部門へ連絡し、他職種連携を行う ②居室や廊下の環境の見直しを6月30日までに行った ③ヒヤリハットから予防策を立案し実施する ④対策実施後フロア会議で対策の確認と見直しをする ⑤PDCAの管理サイクルを徹底する
	介護職員の力量のバラツキを無くし、利用者に標準化したサービスの提供を行う	100%	①仕事の分担表を5月31日までに作成し、仕事の担当、責任者を決めて責任感のある仕事を行った ②3ヶ月に1種類、マニュアルや手順書の改訂を行い、サービスの標準化を図る ①②が適正に行われているか、介護士会議で確認をする
医務部門	口腔内の清潔を保持し、肺炎、誤嚥性肺炎による入院を6件以内にする	年間6件<ハイリスク者を除く)にて目標達成。	歯科医師、歯科衛生士が利用者の口腔ケアを始めて2年、看護師、介護士ともに観察のポイントやケア方法について定着してきている。又、月1回のケアカンファレンスでは、個別的ケアのアドバイスをいただき、肺炎予防につながったと考える。
	給食部門と協働し、下剤に頼らず排便コントロールができる。(対象者10名に対し、下剤投与者を50%以下にする)	4月、2月、3月は50%以下とならず目標未達成。その他の月に関しては50%以下のため、目標達成。	腸内環境を改善するような飲み物の提供や、給食の献立にも便秘改善を目的とした物を取り入れた。週1回の腹部マッサージ、10月より、医務が企画し給食部門と共に調理会を実施した。
給食部門	料理の味の均一化を図り、見た目からも美味しいと感じる食事の提供を目指す。	達成度は70%のため目標未達成。	使用頻度の高い主菜のマニュアルを作成し味の均一化を図った。試食や利用者の感想を元に食材の見直しを行った。又「食事に関する要望書」を活用し利用者からの要望に応れるようになった。
	下剤にたよらず、排便がコントロールできる。-3日以下下剤投与者を5にする。	4月、2月、3月は50%以下とならず目標未達成。その他の月に関しては50%以下のため、目標達成。	排便を促す新メニューの取り入れや、ご飯に押し麦を混ぜ込むなど食事面からの排便コントロールをおこなった。10月より、毎月医務が企画し給食部門と共に調理会を実施した。
相談部門	毎月の利用率97%達成	第1四半期:97.45% 第2四半期:98.03% 第3四半期:96.84% 第4四半期:95.85% 年間97.04%で達成	第3四半期途中までは、実調済み待機者が比較的ストックできており、退所から入所まで短期間で動くことが出来た。その後は、入院者の増加やストックの減少、インフルエンザ蔓延の為スムーズに入所につながられなかった。
	四半期に1回以上、外出を企画し、家族と共に外出をする。	第1四半期:桜見物 達成 第2四半期:藍染体験 達成 第3四半期:未実施 未達成 第4四半期:未実施 未達成 達成率50%で未達成	桜見物時は、ご家族にも参加して頂き外出が出来たが、藍染め体験は、家族同行無し、第3・4四半期は外出が出来なかった。継続的ではないが、12月下旬から3月中旬かまでインフルエンザが施設内で流行した。そのため、スムーズな入所が出来なかった。
事務部門	法令・規定に基づき事務処理を行う。(1.3ヵ月に1回勉強会を行い法令、規程類の理解に努める。2.法令の変更や新しい制度が出来ていないか確認を行う。)	達成	6月社会福祉充実計画、9月労災保険、12月マイナンバー、2月平成30年度介護報酬改定について事務部門会議で勉強会を実施した。又、介護職員処遇改善加算の報告書作成方法や愛の泉規程類の改定時について事務部門内で情報を共有した。
	収益を増やす為の取り組みを行う。(1.申請出来る補助金について情報を収集し、補助金の対象となる事業を整理する。)	達成	埼玉県共同募金会の後期助成として10月に申請した”昇降式介護浴槽整備事業”について400万円の助成が決定した。又、特定求職者雇用開発助成金について申請を行い、助成金を受領することが出来た。

2016年度 介護職の内、介護福祉士の割合	18.8名	64.8%	2016年9月30日 現在
2017年度 介護職の内、介護福祉士の割合	18.6名	61.3%	2018年3月31日 現在

職種 事項		施設長	事務員	生活 相談 員	介護職員又は看護職員			管理 栄養 士	栄養士	調理師	介護 支援 専門 員	機能 訓練 指導 員	医師		その他	計
					介護	看護	小計						常勤	嘱託		
基準数	常勤	1	0	1	26	3	29	0	1	0	1	1	1	0	0	33
	非常勤															
現員	常勤	1	3	1	26	4	30	1	2	2	2	1	0	0	0	43
	非常勤	0	1	1	6	2	8	0	0	5	0	0	0	3	5	23
常勤換算			3.5	1	30.3	5.7	36.0	1	2	4.1	2	1	0	0.1	2.4	53.1

常勤職員平均年齢	32.0歳	常勤職員平均勤続年数	7.5年
うち常勤介護職員平均年齢	27.0歳	うち常勤介護職員平均勤続年数	5.3年
非常勤職員平均年齢	47.7歳	非常勤職員平均勤続年数	3.2年

(e) 愛の泉外部研修

主催	研修名	場所	月日	
埼玉県社会福祉協議会	虐待研修	埼玉農業共済会館	4月27日	
埼玉県社会福祉協議会	介護職員合同入職式	大宮ソニックシティ	4月28日	
埼玉県社会福祉協議会	クレーム対応研修	埼玉農業共済会館	4月28日	
日本福祉施設士会	福祉QC入門講座	TFTビル	5月22日・23日	
埼玉県	平成29年度集団指導	埼玉会館 大ホール	5月24日	
埼玉県社会福祉協議会	メンタルヘルス推進者養成講座	健産連研修センター	5月28日	
埼玉県福祉施設士会	福祉施設におけるリスクマネジメント	大宮ソニックシティ	6月5日	
埼玉県社会福祉協議会	現場で生かせる最新の口腔ケアを学ぶ	健産連研修センター	6月22日	
埼玉県社会福祉協議会	感染症基礎研修	埼玉会館 大ホール	6月23日	
埼玉県福祉施設士会	人材育成研修	彩の国すこやかプラザ	7月10日	
埼玉県社会福祉協議会 埼玉県社会福祉事業団	平成29年度 摂食嚥下リハビリテーション初級研修	彩の国すこやかプラザ	7月18日	
埼玉県福祉部地域包括ケア課	介護施設における看取りケア研修	埼玉県県民健康センター	7月19日	
ニッソーネット	喀痰吸引等研修	大宮駅前校	7月19日～9月27日の間の9日間	
埼玉県総合リハビリテーションセンター	障害の理解とリハビリテーション	埼玉県総合リハビリセンター	7月31日	
埼玉県社会福祉協議会	人材交流研修	春日部市民文化会館	8月3日	
全国老施協	高齢者福祉施設におけるチームケアの要となる看護職員の機能と役割とは	コンベンションルーム 東京八重洲通り11階	8月4日	
埼玉県社会福祉協議会	ナレッジマネジメント研修	彩の国すこやかプラザ・ 健産連研修センター	8月7日、28日	
埼玉県看護協会	臨床で実践！褥瘡ケアの実際	研修センター	8月8日	
埼玉県社会福祉協議会	認知症基礎研修	埼玉会館	8月8日	
埼玉県社会福祉協議会	認知症応用研修Ⅰ	健産連研修センター	9月1日	
埼玉県社会福祉協議会	認知症応用研修Ⅱ	健産連研修センター	9月15日	
日本福祉施設士会	法人の発展、成長に向けて	大宮ソニックシティ	9月25日	
埼玉県社会福祉協議会	スーパービジョン基礎研修	健産連研修センター	9月28日	
埼玉県老人福祉施設協議会	他職種チームケア研修	新都心ビジネス交流プラザ	9月28日	
埼玉県社会福祉協議会	スーパービジョン基礎研修	埼玉健産連研修センター	10月4日	
埼玉県老人福祉協議会	薬に頼らない食事による排便コントロール	さいたま商工会議所	10月11日	
一般社団法人埼玉県老人福祉施設協議会	栄養士・調理員研修会①	さいたま商工会議所会館	10月11日	
加須保健所	高齢者施設における感染防止対策のポイント	市民プラザ 3階	10月13日	
埼玉県社会福祉協議会	ネットやSNS等の便利さと怖さを知る	埼玉健産連研修センター	10月24日	
埼玉県看護協会	高齢者ケアのポイントとエマニチュード	埼玉県看護協会研修センター	10月28日	
長野県福祉施設士会	地域と連携し社会的責任を果たしていくために共生しよう	ホテルメトロポリタン長野	11月6日、7日	
ニッソーネット	喀痰吸引等研修	大生病院	11月9日	
埼玉県社会福祉協議会	アンガーマネジメント研修	彩の国すこやかプラザ	11月13日	

北埼玉老人福祉施設協議会	人生に残る職場であるために早期離職の防止と目標管理について	総合福祉館 やすらぎの里	11月13日	
日本CI協会	玄米と大麦で腸内環境を整える	AP西新宿	11月19日	
埼玉県社会福祉協議会	ターミナルケア研修	埼玉健産連研修センター	11月20日	
埼玉県法人福祉施設協議会	事務員研修会②	埼玉県農業共済会館	11月24日	
日本福祉施設士会	「福祉QC」全国発表大会	全社協	11月27日、28日	
埼玉北・北埼玉専門職連携推進会	事例検討会 看取りについて	特養 緑風苑	11月28日	
埼玉県社会福祉協議会	虐待防止について	さいたま共済会館	11月29日	
埼玉県社会福祉事業共助会	労務管理セミナー	熊谷キングスアンバサダーホテル	11月29日	
埼玉県老人福祉施設協議会	栄養士・調理員研修会②	埼玉県農業共済会館	12月1日	
なるほどケア塾	認知症の人の世界にスッと入れる アクターズケア	さいたま市民会館おおみや	12月5日	
埼玉県社会福祉協議会	介護職員のための医療・薬の基礎知識	埼玉教育会館	1月9日	
埼玉県社会福祉協議会	中堅職員フォローアップ研修	健産連研修センター	2月20日・21日	
全国老施協・県老施協	関東ブロックカンントリーミーティング	川越プリンスホテル	2月21日・22日	
		合計	40 件	49 名

(f) 愛の泉内部研修

研修名	場所	月日	回数	参加人数
誤嚥事故の予防と対策	支援センター相談室	4月10日	1回	13名
QC研修	地域交流スペース	4月18日	1回	2名
報連相について	支援センター相談室	5月8日	1回	13名
認知症の理解	支援センター相談室	5月8日	1回	13名
認知症サポーター研修	愛の泉デイサービスセンター	5月17日	1回	2名
褥瘡予防	支援センター相談室	6月12日	1回	12名
入浴場の実例事故	入浴場	6月12日	1回	12名
高齢者虐待予防	あいせんハイム	6月13日	1回	1名
食中毒予防のポイント	食堂	6月20日	1回	7名
虐待予防研修	愛泉苑食堂・あいせんハイム	6月27日・7月5日	2回	3名
身体拘束防止の取り組み	支援センター相談室	7月10日	1回	14名
高齢者虐待予防	支援センター相談室	7月10日	1回	14名
労災事故の再発防止	支援センター相談室	7月10日	1回	14名
介護職員の倫理研修	支援センター相談室	8月8日	1回	13名
人材育成研修	支援センター相談室	8月8日	1回	13名
チームケアについて	相談室	8月28日	1回	2名
チームケア研修	支援センター相談室	8月29日・9月11日	2回	22名
感染症予防	支援センター相談室	9月11日	1回	18名
認知症の理解	支援センター相談室	9月11日	1回	18名
褥瘡予防(ポジショニングと体位交換)	愛泉苑食堂	10月9日	1回	16名
高齢者の症状の理解と夜間の対応	愛泉苑食堂	10月9日	1回	16名
イウラの移動用リフトの説明会	愛泉苑食堂	11月13日	1回	18名
接遇研修	支援センター展示室	11月13日	1回	19名
KYT研修	支援センター展示室	11月13日	1回	19名
看取りの研修	支援センター展示室	12月11日	1回	17名
5Sの研修	支援センター展示室	12月11日	1回	17名
感染症予防(第2回)	支援センター相談室	1月8日	1回	13名
事故予防の勉強会	支援センター相談室	1月8日	1回	13名
接遇研修	デイサービス	1月30日	1回	1名
記録の書き方	支援センター相談室	2月12日	1回	16名
虐待予防研修	支援センター相談室	2月12日	1回	16名
感染症の再発防止	支援センター相談室	2月12日	1回	16名
平成29年度認定看護師派遣事業	支援センター相談室	2月14日	1回	9名
報連相	デイサービス	2月27日	1回	9名
腰痛予防	支援センター相談室	3月12日	1回	15名
高齢者の疾病と薬の理解	支援センター相談室	3月12日	1回	15名
傾聴訓練	支援センター相談室	3月16日	1回	8名
聖日礼拝	愛泉教会	5月7日・6月4日・7月2日・3月25日	4回	4名
		合計	43件	463名

6(a) 入所者の状況

利用月	4月			5月			6月			第1四半期合計			
月末時在籍者数	80			80			80			240			
月内入所者数	2			2			3			7			
月内退所者数	1			2			3			6			
	利用日数	入院日数	外泊日数	利用日数	入院日数	外泊日数	利用日数	入院日数	外泊日数	利用日数	入院日数	外泊日数	
介護度別	要介護1	30	0	0	31	0	0	60	0	0	121	0	0
	要介護2	269	30	1	279	10	0	269	0	1	817	40	2
	要介護3	629	1	0	597	23	0	508	10	0	1734	34	0
	要介護4	633	4	0	659	31	0	725	16	0	2017	51	0
	要介護5	771	10	0	843	0	0	791	0	0	2405	10	0
	合計	2332	45	1	2409	64	0	2353	26	1	7094	135	2
満床時利用日数	2400			2480			2400			7280			
稼働率	97.17%			97.14%			98.04%			97.45%			
考察	入退所がそれぞれ7件と6件であったが、実調済み待機者がいたため、比較的早期に手続きが進められた。気候も安定してきて、利用者の健康状態も安定していた。そのため、前年度から比べ、稼働率が上昇した。												

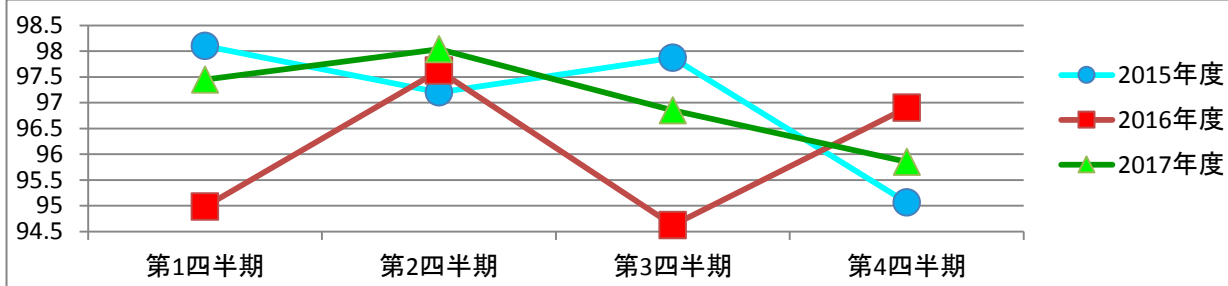
利用月	7月			8月			9月			第2四半期合計			
月末時在籍者数	80			80			80			240			
月内入所者数	0			1			0			1			
月内退所者数	0			1			0			1			
	利用日数	入院日数	外泊日数	利用日数	入院日数	外泊日数	利用日数	入院日数	外泊日数	利用日数	入院日数	外泊日数	
介護度別	要介護1	62	0	0	62	0	0	60	0	0	184	0	0
	要介護2	279	0	0	279	0	0	263	7	0	821	7	0
	要介護3	487	40	0	515	12	0	391	29	0	1393	81	0
	要介護4	775	0	0	798	0	0	870	0	0	2443	0	0
	要介護5	837	0	0	804	5	0	734	46	0	2375	51	0
	合計	2440	40	0	2458	17	0	2318	82	0	7216	139	0
満床時利用日数	2480			2480			2400			7360			
稼働率	98.39%			99.11%			96.58%			98.04%			
考察	介護・看護・給食の各セクションで予防対策がきちんと実施できていたため、熱中症等になる利用者もなく入所者の体調が安定していた。入退所者も少なく、1名ずつであった。8月下旬から長期入院になる方が数名いたが、四半期の稼働率としては上昇している。												

利用月	10月			11月			12月			第3四半期合計			
月末時在籍者数	80			80			79			239			
月内入所者数	2			0			1			3			
月内退所者数	2			0			2			4			
	利用日数	入院日数	外泊日数	利用日数	入院日数	外泊日数	利用日数	入院日数	外泊日数	利用日数	入院日数	外泊日数	
介護度別	要介護1	62	0	0	55	5	0	62	0	0	179	5	0
	要介護2	255	24	0	270	0	0	310	0	0	835	24	0
	要介護3	454	0	0	450	0	0	434	0	0	1338	0	0
	要介護4	905	0	0	854	40	0	912	37	0	2671	77	0
	要介護5	722	52	0	683	44	0	700	17	0	2105	113	0
	合計	2398	76	0	2312	89	0	2418	54	0	7128	219	0
満床時利用日数	2480			2400			2480			7360			
稼働率	96.69%			96.33%			97.50%			96.85%			
考察	12月末に、インフルエンザ感染者が出てしまったが、ノロなどの感染症に関しては予防対策が出来ている。ただし、肺炎による入院者が2名あった。その他にも入院者がおり、これまでよりも長期になる入院者が増加傾向であった。四半期の稼働率としては、低下してしまった。												

利用月	1月			2月			3月			第2四半期合計			
月末時在籍者数	80			78			77			235			
月内入所者数	1			1			1			3			
月内退所者数	0			3			2			5			
	利用日数	入院日数	外泊日数	利用日数	入院日数	外泊日数	利用日数	入院日数	外泊日数	利用日数	入院日数	外泊日数	
介護度別	要介護1	62	0	0	56	0	0	62	0	0	180	0	0
	要介護2	309	0	1	260	20	0	291	49	0	860	69	1
	要介護3	372	0	0	337	11	0	372	0	0	1081	11	0
	要介護4	972	34	0	866	35	0	925	29	0	2763	98	0
	要介護5	704	9	0	638	0	0	674	8	0	2016	17	0
	合計	2419	43	1	2157	66	0	2324	86	0	6900	195	1
満床時利用日数	2480			2240			2480			7200			
稼働率	97.54%			96.29%			93.71%			95.83%			
考察	入院者が増え、入院日数が増加したことやインフルエンザ蔓延に関連した入所の遅れ、実調者数不足などから稼働率が低下してしまった。												

(b) 今年度と過去2年間の入所稼働率比較

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年間の合計
2015年度	98.1	97.2	97.87	95.06	97.06
2016年度	94.98	97.62	94.62	96.9	96.03
2017年度	97.45	98.04	96.85	95.83	97.04



(c) 利用者の要介護状態

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性利用者	0	1	4	6	3	14
女性利用者	2	9	8	25	19	63
合計	2	10	12	31	22	77

平均介護度
3.8

(d) 利用者の年齢区分

65歳未満		65～70歳未満		70～75歳未満		75～80歳未満		80～85歳未満		85～90歳未満		90～95歳未満	
男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
0	0	0	1	2	2	2	5	5	6	4	15	1	21
0		1		4		7		11		19		22	
95～100歳未満		100歳以上		合計		男性利用者最高齢＝92歳				男性利用者平均年齢＝81.8歳			
男性	女性	男性	女性	男性	女性	女性利用者最高齢＝103歳				女性利用者平均年齢＝89.1歳			
0	11	0	2	14	63					全体利用者平均年齢＝87.8歳			
11		2		77									

(e) 利用者の在所期間区分

1年未満		1～2年未満		2～4年未満		4～6年未満		6～8年未満		8～10年未満		10～12年未満	
男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
2	10	3	18	6	11	0	10	1	7	0	2	1	2
12		21		17		10		8		2		3	
12～14年未満		14～16年未満		16～18年未満		18～20年未満		20年以上		合計			
男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性		
0	1	0	0	0	1	0	0	1	1	14	63		
1		0		1		0		2		77			

男性平均在所年数＝4年9ヶ月
 女性平均在所年数＝4年0ヶ月
 全体平均在所年数＝4年1ヶ月

男性在所年数最高者＝23年11ヶ月
 女性在所年数最高者＝22年2ヶ月

(f) 入所前住所地

加須市	久喜市	鴻巣市	桶川市	草加市	越谷市	伊奈町	県内合計	県外合計	総合計
71	1	1	1	1	1	1	77	0	77

(g) 入所前生活環境

生活環境						病院		社会福祉施設		その他		合計	
独居生活		高齢者夫婦世帯		家族同居生活		一般病院		福祉・保健施設					
男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
1	2	0	0	0	4	0	1	2	4	0	0	3	11
3		0		4		1		6		0		14	

(h) 退所理由

施設内看取り支援		死亡				長期入院		他の施設へ		その他		合計		
男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
1	3	3	2	0	0	1	3	0	0	0	2	5	10	
4		5				0		4		0		2		15

7、事業報告

行事	日程	時間	場所
お花見	4月3日	14:00～15:00	はなさき水上公園
満福ランチ会	5月27日	10:30～12:30	愛泉苑
ボランティア感謝外食会	6月2日	12:00～13:30	くら寿司久喜店
バターチキンカレー作り	7月11日	15:00～16:00	えいこうフロアロビー
第36回 開苑記念日	8月5日	10:30～12:30	愛泉苑食堂
スイカ割り	8月13日	15:00～15:30	きぼうフロアロビー
美味しいものを食べて暑い夏を乗り切ろう	8月16日	11:00～14:30	モラージュ菖蒲
納涼際	8月19日	14:30～16:00	愛泉苑食堂
敬老祝会	9月16日	10:30～12:30	愛泉苑食堂
藍染体験をしよう	9月27日	14:00～16:00	武州中島紺屋
コスモスを見に行こう	9月29日	13:30～16:00	羽生 コスモス畑
スイーツ祭り	10月11日	15:00～16:00	えいこうフロア
秋の運動会	10月18日	10:30～11:30	食堂
映画鑑賞外出行事	11月14日	13:00～16:00	モラージュ菖蒲
おでんパーティー	11月20日	14:30～16:00	えいこうフロア
クリスマス祝会	12月13日	10:30～13:00	食堂と各フロア
外食と買い物	12月20日	11:00～14:00	モラージュ菖蒲
もちつき	12月28日	14:00～15:30	食堂
正月レク(二人羽織)	1月2日		各フロアロビー
たこ焼きパーティー	2月16日	14:30～15:30	食堂
イチゴ狩り	3月9日	14:00～16:00	菖蒲グリーンセンター
出前を食べて、みんな笑顔に！	3月26日	11:30～12:45	えいこうフロアロビー
腸内環境改善のための調理会	10月25日	14:00～15:30	相談室・食堂
	11月3・7・22・24・30日		
	12月11・15・22・27日		
	1月10・16・24日		
	2月28日・3月28日		

8、利用者の事故区分について

転倒	転落	ずり落ち	骨折	褥瘡	皮剥け	内出血	異食	誤嚥	誤薬
20	11	14	6	11	67	130	2	2	19
入浴事故	爪はがれ	その他	合計						
0	3	8	293						

利用者の事故対応について			
入院	通院	処置	異常なし
3	8	80	202

事故の予防対策について
職員の事故予防の意識を高めるため、リーダーが一人ひとり面接を実施。中堅職員以上の職員には事故予防と再発防止の指導を後輩にできるように指導した。フロアに事故ノートを作成、フロアの職員全員が原因と対策を記入するようにして、事故の防止策を検討した。事故報告書を勤務に入る前に全員が確認し、対策の周知と実施が抜けがないようにした。利用者の車椅子やベッドなど、事故があったところに注意書きをして、見える化を行う。

○入院を伴う事故について

N様:9/23 午前2:40 居室にて転倒。中田病院通院の結果、左大腿骨頸部骨折と診断される。

F様:2月10日夕食時、誤嚥する。サチュレーションが低下したため済生会栗橋病院へ救急搬送。誤嚥性肺炎と診断される。

○通院を伴う事故について

O様:4/4 褥瘡治療のため。東鷲宮病院通院。

Y様:6/2 右大腿部腫脹、痛みあり。中田病院通院し、レントゲン等検査の結果、右大腿骨顆上骨折と診断。

A様:6/28 ベッドより転落。中田病院通院の結果、第1腰椎圧迫骨折と診断される。

A様:9/18 左足首の痛み訴える。中田病院通院、レントゲン等検査の結果、左頸骨遠位端骨折、左外顆骨折と診断される。

N様:12月11日 ロビー付近で転倒。中田病院に受診し、左第5中手骨、左第5基節骨骨折と診断される。

U様:12月26日 朝食後の臥床時以降、痛みの訴えあり。中田病院に受診し、右上腕骨外科頸骨折と診断される。

N様:3月7日 トイレへ行こうとしてベッド脇で転倒。中田病院受診し、打撲と診断される。

K様:3月14日 トイレ介助時、いつもと違うトイレを使用し、左足を痛める。中田病院受診し、亀裂骨折の疑いと診断される。湿布+弾包処置。

9、職員の事故、病欠について

労災事故	人身事故	車輻物損事故	メンタル不調	その他	合計
5	0	1	1	1	8

3月23日 看護師:利用者を通院介助中、具合の悪い利用者に対し車内でシートベルトをせずサチュレーションを測定していた。その際、運転手が急ブレーキをかけたため、転倒する。その後、受診しレントゲン、CT上打撲と診断される。

苦情・要望について

利用者からの苦情・要望				御家族からの苦情・要望				合計
運営面	サービス面	その他	対処済み数	運営面	サービス面	その他	対処済み数	
0	0	0	0	0	2	1	3	
関係機関からの苦情・要望				地域からの苦情・要望				合計
運営面	サービス面	その他	対処済み数	運営面	サービス面	その他	対処済み数	
0	0	0	0	0	0	0	0	3

○ご家族からの苦情

9月18日、A様が左足を骨折する。ご家族より、事故時の詳細、車椅子の移乗が適正に行われたのかを知りたい。再発防止を実施してほしいと要望がある。

9月4日、堀越智子様のお耳かきをしていて出血させた。通院させて支払いも施設でお願いしたいと要望あり。

退職後の休業給付支給申請書の手続き、給与補償をして欲しい。休業給付支給申請を行い解決した。

10、施設内整備・備品購入について

日程	整備内容	業者名	金額
5月27日	ブリクサー3D	スギコ産業(株)	209,196 円
7月20日	車椅子体重計	高橋医科機器店	170,640 円
7月20日	全自動小型滅菌器	高橋医科機器店	328,320 円
8月28日	い〜水H2	松坂屋建材(株)	522,720 円
11月16日	移動式リフト	高橋医科機器店	398,500 円
11月17日	加圧給水ユニット	(株)弓木電設社	1,404,000 円
12月15日	介護用ベッド(フランスベッド)5台購入	日本エンゼル	1,356,480 円
3月2日	ダイキンエアコン	(株)杉本設備	633,960 円
3月29日	東芝 全自動洗濯機	松坂屋建材(株)	100,980 円
		合計	5,124,796 円